

## 第 91 回定期総会報告

定期総会は、予定通り 13 時より県立川崎高校視聴覚ホールで開催されました。当日は大変に良い天気恵まれました。また、お楽しみ演奏会の為の準備として平場にある可動椅子を会場から出したり、後ろの白い壁に Horizont の照明を写す為には様々なものを移動させたりする作業が増えましたが、会場は、かなりすっきりとしたものになりました。

司会は、前年度と同じ第 41 期生の加藤副会長で、開会の挨拶も兼ねました。次第に則り一番目は、高木会長の挨拶があり、定期総会の開催時期が前年度より 5 月の第 4 日曜日になって 2 回目となったこと、次年度に向けては、校歌祭の実行委員長校になったことでの協力要請等話をされました。

外崎校長からは、母校新城高校での勤務が長かったこと川崎高校では、定時制の教頭、副校長と歴任したこと等を話され、大学進学は思うようにいっていないが、在県外国人が増えている状況に鑑みての対応も必要になっている状況を話された。この日は、剣道の大会があり、途中で抜けてきての挨拶でしたので、外崎校長は、表彰式のためにとんぼ返りで試合会場に戻って行かれました。

議事については、第 41 期生秋山誠さんの議長による采配で滞りなく進められ、全ての議案が満場一致の拍手で承認されました。

予算に関する部分について若干の質疑がありました。

Q: 昭和 30 年卒高校 7 回生の野村友次さんから、自分が在学中に軟式テニスで(神奈川選手権制覇)全国大会に出たことがあるが、生徒への援助は具体的にいつからなのか、どの様な内容なのか聞きたい。

A: 開始の時期は、平成に入ってからで、関東大会以上に出場した生徒に一人 10000 円を支給している。

Q: 昭和 31 年卒高校 8 回生の荒金民雄さんからは、会誌は、どうやってもらえるのか、会員名簿の物故者等の連絡はどの様にするのか等質問があった。また、不正使用についての注意事項を会長の挨拶文に記載してもらいたい。

A: 会員名簿の方全員に送ることはできないので、240 人くらいの名簿購入協力者には、郵送している。その他の方は、本校記念室に置いてあるので自由に持って行ってもらいたい。

A: 会員名簿の不正使用については、業者のサラトさんと契約してその様なことがないように契約を結んでお願いをしているところです。

平井副会長の閉会挨拶の後、若干の準備の時間をおいて、記念講演になった。今回の講演者は、第 42 期生で、元 NHK 釧路放送局長の井上利秋さんです。井上さんは、NHK の報道カメラマンとして世界各地と日本全国を取材し、その後、長年緊急放送・災害報道の取材指揮に当たってきました。講演の演題は、「NHK で何を伝えてきたのか」です。早稲田大学を卒業後カメラマンとして NHK に就職。NHK では、最多の転勤回数で、これは、ギネスブックもの。当初却下されましたが、ご自身のアイデアが現在百名山の番組として放映されている。海外での取材や震災時の取材等様々な現場での取材があり、推奨されないことではあったが、自分で手を上げてサイモンとガーファンクルの日本公演を取材したことなども興味深い話の連続でした。

質疑の時間では、元川崎高校長である、昭和 48 年卒高校第 42 期生の伊藤真人さんから「こんな素晴らしい話を在校生にも聞かせたかった」との感想を述べられた。次年度は、もっと早めに在校生にも周知することを考えたいと思っています。

お楽しみ演奏会では、43 名の吹奏楽団「川崎ウインズ」の演奏でした。代表、指揮者以下 10 名位が川高の卒業生でした。幅広いジャンルから楽しくなるような軽快な演奏を聴くことができました。予定時間を超過したのですが、副校長先生に許可をいただきアンコールも演奏してもらうことができました。若干予定時刻を過ぎていましたが、出席の皆さんも満足して帰ってもらえたのではないかと思います。なお、川崎ウインズは、6 月 30 日(日)13:00 よりエポックなかはら大ホールで第 37 回の定期演奏会を予定しています。

今回は、お楽しみ演奏会で照明をしっかりとやろうと事前に操作方法を教えてもらっていたので、前回よりもより雰囲気のでた会場になったと思っています。片付け等みなさんの協力のもと滞りなくできました。最後の集まりで、川崎ウインズの青木代表から挨拶をいただき、本日の全日程を終了することができました。